切除不能な進行・再発の子宮体癌

津山中央病院

Pembrolizumab＋Lenvatinib

キイトルーダ＋レンビマ併用療法
KEYNOTE775 試験

患者名:　　患者 ID:　　身長:　　体重:　　（　月　日測定）

主治医:　　指導医:　　年齢:　　体表面積:　　CREA:　　（　月　日採血）

B 型肝炎ウイルス:HBs 抗原（＋・－）HBs 抗体（＋・－）　HBc 抗体（＋・－）　HBV-DNA 定量（　　・陰性）

CHEMOTHERAPY　REGIMEN

3週間に1回キイトルーダを投与しレンビマ（1日1回20mg内服）を併用する。忍容性よければキイトルーダは1回400mgを6週間に1回投与してもよい。

		day1
キイトルーダ（ペムブロリズマブ）	200mg/body	↓
レンビマ（レンバチニブ）	毎日内服	
催吐性リスク		**最小度**

0．22μのインラインフィルターを使用すること。（キイトルーダ）

day1

①

大塚生食注　100ml　1本
キイトルーダ 100mg　2本
30分かけて点滴

②

生理食塩液　50ml　1本
全開で滴下

レンビマ10mg　2錠　1日1回内服

次ページへつづく

津山中央病院

Pembrolizumab＋Lenvatinib

キイトルーダ＋レンビマ併用療法
KEYNOTE775 試験

REFERENCES:

Lenvatinib plus Pembrolizumab for Advanced Endometrial Cancer

N Engl J Med 2022; 386:437-448

制吐剤について：日本癌治療学会　制吐剤適正使用ガイドライン

日本臨床腫瘍学会　がん免疫療法ガイドライン第二版（JSMO 会員）

免疫チェックポイント阻害薬について：各薬剤の適正使用ガイドを参照すること

オプジーボ

キイトルーダ

テセントリク

イミフィンジ

バベンチオ

ASCO 免疫チェックポイント阻害剤ガイドライン 2018

Management of Immune-Related Adverse Events in Patients Treated With Immune Checkpoint Inhibitor Therapy: American Society of Clinical Oncology Clinical Practice Guideline

研修医・コメディカル向け irAE 逆引きマニュアル